

水害時の衛生対策と消毒について

感染症予防のためには
清掃と乾燥が最も重要です

屋外（特に床下や庭）では消毒は原則不要です

消石灰の取扱いに注意

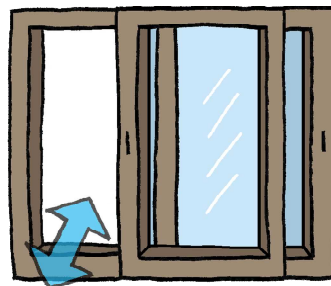
肌や目を痛める恐れがあるため、
消毒目的での使用は推奨しません。
使用する場合は十分な注意が必要です。

消石灰は、アルカリ性であり、肌や目に触れると炎症を起こします。
特に、撒いた消石灰が飛散して目に入ると、大変危険です。
目に入った場合、失明する恐れがあるため、すぐに大量の水で洗い流し、医療機関を受診しましょう。

集中豪雨などで家屋等が浸水した場合は、細菌やカビが繁殖し感染症や食中毒が起こりやすくなります。安心して生活できるように、また健康被害を予防するために清掃・乾燥が最も重要になります。床下や庭等の屋外では、消毒は原則不要です。

清掃時の注意事項

- ①ケガを防ぐため厚手のゴム手袋と長靴を着用します。
- ②土ほこりから目や口を守るため、ゴーグル・マスクを着用します。
- ③ドアと窓を開放し、室内を乾燥・換気します。
- ④汚泥を取り除き、しっかり乾燥指せます。
(清掃が不十分だと消毒の効果が発揮できません。)
- ⑤清掃後はしっかり手を洗い、シャワーを浴びてください。
- ⑥清掃が完了するまでは、子どもやペットを室内に入れない。
- ⑦清掃時に着ていた服は、汚れていない服と区別して洗濯します。



床上浸水の場合

室内は、食事や睡眠など生活を行う場所のため、泥や汚れを十分に取り除いた後、消毒をします。

- ①水が引いた後、濡れた畳や家の中の不要なものを片付けます。
- ②汚れた家具や床・壁などは、水で洗い流すか、雑巾で水拭きするなどします。
- ③食器類や調理器具などは、水洗いして汚れをきれいに洗い流します。
- ④食器棚や冷蔵庫などは汚れをきれいに拭き取ります。
- ⑤浸水した衣類、布類は熱水洗濯、あるいは 80 度の熱水に 10 分以上漬けた後洗濯し、乾燥させます。



家の周囲や床下浸水の場合

土砂等を取り除いた後、水道水で洗い流し、しっかり乾かすことが重要です。

- ①汚泥や不要なものなどを片付けます。
- ②庭木や外壁についた泥は、水で十分に洗い流します。
- ③床下喚起口のゴミを取り除き、床下の風通しを良くします。
- ④床下はスコップや流水を用いて汚泥を取り除いた後、雑巾などで水気を無くし、扇風機などにより強制的に換気し乾燥させます。

食中毒、感染症の予防のために

- ①受水槽は、安全と衛生を点検・確認してから使用します。
- ②水に浸かった食品や、停電により保存温度が保てなかった要冷蔵・冷凍食品は廃棄します。
- ③自家栽培した野菜の生食は避けましょう。
- ④からだに異常を感じたら、早めに医療機関で受診します。
- ⑤食事の前や用便、清掃の後などは、石けんと流水でしっかりと手を洗います。
- ⑥井戸水は、水質検査で安全を確認後、使用します。
- ⑦破傷風ワクチンの接種歴を確認します。10年以内に接種歴がない場合は、医療機関に相談します。

てのひら



ゆびのあいだ



てのこう



てのさき



ゆびをいっぽんずつ



てくび



消毒薬の使用方法

消毒は、必ず泥や汚れを取り除いた後で使用します。清掃が不十分だと効果を発揮できません。洗浄や拭き取りにより十分に汚れを除去して、乾かした後、消毒します。

薬液の濃度や用法など消毒液は、薄めて（希釈して）使用するものがあります。

使用上の注意事項を確認してから使用しましょう。次亜塩素酸ナトリウムを室内で使用するときは窓を開放し、蒸気を吸い込まないようにします。

- 汚染の程度がひどい場合、長時間浸水していた場合は、できるだけ次亜塩素酸ナトリウムを使用する。
- 対象物が、色あせ、腐食などにより次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合、アルコール、塩化ベンザルコニウムを使用する。



消毒薬	使用濃度	使い方
次亜塩素酸ナトリウム （家庭用塩素系漂白剤） （市販のハイターやブリーチの 原液濃度 5%）	0.02%に希釈 ペットボトルのフタ 1 杯(5ml)を 水 1Lに希釈する。	食器類・流し台・浴槽など ・希釈した消毒薬に 5 分間漬ける か、消毒液を含ませた布で拭き、そ の後水洗い・水拭きする。
	0.1%に希釈 ペットボトルのフタ 2 杯(10ml) を水 500ml に希釈	家具類・床など ・消毒液を浸した布などでよく拭 く。金属面や木面など色あせが気 になる場所は、水で2度拭きする。
消毒用アルコール	希釈せず原液のまま使用	次亜塩素酸ナトリウムを使えない箇 所
10%塩化ベンザルコニウム （原液濃度10%）	0.1%に希釈 ペットボトルのフタ1杯(5ml)を 水 500ml に入れる	・薬液を浸した布でよく拭く

参考：日本環境感染学会 一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法

感染症予防対策として消毒の作業についてのご質問は、下記までご連絡ください。

お問合せ先

東御市役所 健康福祉部健康推進課 電話 0268-64-8882